

干潟観察会の記録

参加者：池原すみれ学童クラブ

実施日：令和4年8月22日（月）

天 気：はれ

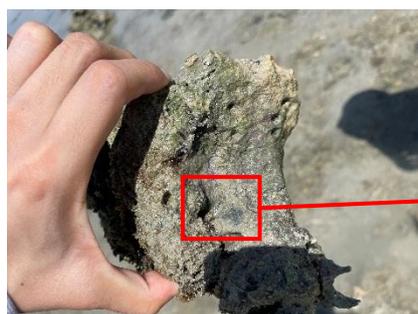
講 師：佐藤 寛之 先生

今日は、昨年実施できなかった、池原すみれ学童クラブさんとの干潟観察会です。

みんなで広い干潟に降りていくと、さっそくいろいろな生き物が見つかります。ヤドカリは手に乗せても安全ですが、ウミケムシの仲間は触ると痛痒^{いたがゆ}くなるトゲが刺さるので危険です。また、その手で顔や体を触るとトゲが広がってしまうので、触ってしまっても掻^かいたりせずに、ピンセットやガムテープでトゲを抜くことが大切です。みんな最初にお話した注意事項を覚えていたので、誰も触ってしまうことなく安全に観察できました。

ツルツルな見た目で触りたくなくコロんとしたかわいい貝は、タカラガイです。昔はお金の代わりに使っていたと聞くと、集めたくになります。日中に見つけることができるタカラガイはキイロダカラとハナピラダカラが多く、今日はどちらも見つけることができました。

今日は他にもいろんなカニの仲間やハゼの仲間も観察できて、楽しい観察会となりました。



見つけた生き物 (令和4年8月22日)

